



JUNBA 理事会(第 149 回)議事要旨

日時: 2021 年 4 月 21 日(水)15:00-

場所: JSPS サンフランシスコ研究連絡センター内会議室

★参加者:

【理事(オンライン)】神山会長、丸山理事、三宅理事、阪大(山本様(理事代理)、東澤様)、
名大岡田様

【会員大学(オンライン)】鹿大(Steve Cother 教授、中谷様、江木様)

【総領事館(オンライン)】黒川領事

【事務局】田宮センター長、伊藤副センター長、クリス現地職員、西村国際協力員、
岡田国際協力員

1. 第 14 回 JUNBA 総会報告

事務局より、令和 3 年 3 月 19 日に実施された第 14 回総会(書面会議)について、資料にもとづき報告があった。

2. 議事

【審議事項】

(1) JUNBA の現状について

事務局より、JUNBA の現状について資料にもとづき確認された。
アドバイザーについては、現在、前田総領事(在サンフランシスコ日本国総領事館)及び山下
所長(JETRO サンフランシスコ事務所)に委嘱依頼中である。また、ダッシャー所長(スタンフォ
ード大学アジア・米国技術経営研究センター)については任期更新の依頼中である。

事務局より、理事全員が昨年度をもって任期満了となっているが、再任は妨げないという会
則第 11 条に則り、新たに 2 年間の任期更新が可能か打診があった。
全員が承諾したため、任期は 2023 年 3 月 31 日となった。

(2) 令和3年度のJUNBAの活動について

事務局より、資料にもとづき近年のJUNBAの活動及び令和3年度の活動案について説明があった。その後、参加者で活動方針について話し合い、資料の活動案からいくつか絞って実施することが決まった。

内容、頻度、担当拠点等についてはメール会議や理事会を重ねながら、6月の総会までに計画を確定させることとする。

(3) 令和3年度の総会の開催について

令和2年度の総会をメール会議で実施したばかりであるため、令和3年度の総会は例年より少し遅らせて6月に開催することとなった。

6月の理事会と令和3年度総会は同日開催とする予定である。事務局から改めて日程調整を行うので、期日まで回答すること。

主な議題は、新しい役員の承認、活動計画、予算となる予定である。活動計画については総会前には詳細を固める。

(4) JUNBA2020 報告書について

三宅理事よりJUNBA2020の報告書について説明があった。シンポジウムの内容を冊子にして、100部印刷する準備を進めている。送付先や冊数等については事務局と相談の上、進める予定である。また、印刷等の費用については、JSPSや他参加大学等でも負担できないか、今後検討する。

当該報告書を昨年5月に査読付き論文として高等教育研究叢書に提出したが、掲載が決まらなかった。報告書の説明部分において、「調査部分が追記された」という新しい点を強調し、再度、高等教育研究叢書に提出することとする。掲載が決まった場合は、JUNBAのウェブサイトにも本書へのリンクを記載する。

【 報告事項 】

(1) 各拠点からの令和2年度の活動報告

各拠点から、昨年度の活動について報告があった。

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、ほとんどの拠点がオンラインでイベントを実施した。令和3年度はコロナウイルスの状況を見ながら、オンラインと対面を合わせたハイブリッド形式でイベントを実施できるか検討する。

それぞれの拠点の活動を参考にしつつ、協力してイベントを実施する。

(2)各拠点の令和3年度の活動計画について

資料にもとづき各拠点の令和3年度の活動計画が紹介された。
オンラインでのイベントだと特に参加者が少なくなる傾向があるため、広報・周知等で連携する必要があることを確認した。JUNBA 参加機関に限らず、より広く参加者を集められるよう各拠点で引き続き協力する。

(3)その他

事務局より、5月以降の理事会開催日について日程照会をする旨、案内があった。
会議終了後に URL を送付するため、4月30日までに回答すること。

以上